



校訓『智・仁・勇』

いさおし

学校だより
10月号②
R2.10.16(木)
防府市立中関小学校

令和2年度第1回学校評価アンケートの集計結果について

秋冷の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。先日は第1回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。以下のとおり結果をまとめましたので、報告いたします。

◆実施日：令和2年9月8日～11日

◆児童：720/727人（提出数/児童数）99.0% ◆保護者：707/727人（提出数/児童数）97.2%

※肯定的評価[%]:よく出来ている+大体出来ている、否定的評価[%]:あまり出来ていない+出来ていない。

※（ ）は昨年度の割合。（ ）がないものは昨年度第1回学校評価アンケートと設問が変わったもの。

設問番号	対象	設問内容	肯定的評価(昨年度)	否定的評価
1	保護者	お子様は、楽しく学校に通っている。	94(93) ↑	3
	児童	学校は楽しいと思う。	90(88) ↑	9
2	保護者	お子様は、授業で学んだことが身に付いている。	80(80)	17
	児童	授業がよく分かる。	84(81) ↑	11
3	保護者	学校は、お子さんが学習に専念できる温かい人間関係を築いている。	88(83) ↑	4
	児童	先生は、学習で友達と話し合ったり、考えたりしやすい雰囲気をつくっている。	85(86) ↓	6
4	保護者	学校は、家庭学習が充実するような働きかけを行っている。	82(81) ↑	11
	児童	家で、宿題や自主学習に一生懸命取り組んでいる。	80(82) ↓	16
5	保護者	お子様は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている。	81(77) ↑	18
	児童	「早寝・早起き・朝ご飯」をいつも守っている。	75(76) ↓	20
6	保護者	お子様は、家や学校で進んで読書している。	32	66
	児童	学校や家で進んで読書している。	61(63) ↓	35
7	保護者	お子様は、自分からあいさつしている。	60(54) ↑	35
	児童	いつでも、自分からあいさつしている。	75(72) ↑	21
8	保護者	お子様は進んで運動している。	55(61) ↓	42
	児童	家や学校で、外で元気に遊んでいる。	79(84) ↓	17
9	保護者	お子様は自分自身や友達を大切にする心が育っている。	73	5
	児童	友達と仲良くしている。	92(92)	4
10	保護者	学校は、「いじめのない学級・学校づくり」に取り組んでいる。	73(67) ↑	5
	児童	いじめがなく、安心して学級で過ごしている。	82	11
11	保護者	折に触れて、家庭で防災について話をしている。	48(42) ↑	49
	児童	災害が起こったとき、どうやって避難したらいいか知っている。	82(79) ↑	11
12	保護者	学校は、便りやホームページ、メールなどで方針や取組がよく分かるように伝えている。	90(87) ↑	4
	児童	家で、学校であったことを話している。	77(81) ↓	18
13	保護者	学校は、地域(ひと・こと・もの)を生かした教育を進めている。	75(72) ↑	5
	児童	地域に出て行ったり、地域の方と一緒に勉強したりしている。	48(60) ↓	34

◎自由記述の報告については割愛させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

裏面につづく

第1回学校評価アンケートを受けて～課題解決アクションプラン～

上記の結果をもとに、本校の課題を洗い出し、教職員が3チームに分かれて、課題解決に向けて、5つの「アクションプラン」を作成しました。すでに取り組み始めているものもありますが、今後の教育活動・学校運営で具現化を図っていきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

《学力向上チーム》

アクションプラン①「親子で読書にいそしむ『親子読書期間』の実施」

家庭での読書時間が年々減少傾向にあることから、親子で読書する週間「うちどく」を呼びかけていきます。まずは、秋の読書週間と兼ねて実施していきます。



アクションプラン②「積極的な情報提供による『家庭学習』の充実」

家庭学習の内容や量や行い方等、子どもたちも保護者の方にも困り感をもつ人が多いことから、「家庭学習1週間チャレンジ」や「自学コンクール」等の取組を継続して実施しながら、子どもたちだけでなく、保護者の方にも取組の様子を便り等でお伝えし、学校、子ども、家庭ができるだけ同じ方向を向いて取り組むことができるようにしていきます。



《心の教育チーム》

アクションプラン③「地域とともに取り組む『あいさつ名人をさがせ!』」

自分からあいさつできる子が少ないことや、地域の方々へのあいさつが十分できていないことから、昨年度も取り組んだ「あいさつ名人をさがせ!」の活動を行います。地域のみまわり隊の皆様にも協力いただき、あいさつのよさを味わう機会とし、あいさつの活性化へのきっかけにしたいと思います。※11月16日～20日を予定しています。学校・地域・家庭で一緒になって取り組んでいきましょう。



《安心・安全チーム》

アクションプラン④「子どもの実際に基づく学習活動・啓発活動の実施」

「早寝・早起き・朝ご飯」等生活習慣に関する評価結果には大きな変化はありませんが、健全な生活のためには、より一層充実していく必要があります。特に早寝の項目に関しては、SNSやゲームの使用頻度などの関連が気になるところです。児童の実態を把握したうえで、道徳や学級活動の授業で取り上げたり、児童の委員会活動や学校保健安全委員会を通じて啓発活動を続けたりしていきます。



《その他、教育活動全般》

アクションプラン⑤「教育活動の見直しと地域のよさを生かした活動の検討・実施」

コロナ禍における制約や、臨時休校による行事等の変更で、地域の「ひと」「もの」「こと」を生かした学習活動が十分に行えていない現状にあります。ただ、このピンチをチャンスと捉え、今ある教育活動の目的と必要性を見つめ直すとともに、地域のよさを生かした活動を選び出し、その在り方を検討し、実施していきます。



4年生は、これまで二学級ずつで行っていた「三田尻塩田記念産業公園」への社会見学を、コロナ禍の制約から一学級ずつで行いました。結果、施設内をじっくりと観覧でき、一人ひとりの体験活動も充実したものになりました。このような本来の目的に立ち返った教育活動の見直しを図っていきます。